

はやかわ

かみ
自然の恵み・人のふれあい南アルプス邑

10

No.732



早川中学校の第43回白鳳祭の様子

9月13日(土)、早川中学校で第43回「白鳳祭」が開催されました。今年のスローガンは「Legacy ～受け継いできた伝統～」。

開祭式では力強い白鳳太鼓の演奏が披露され、祭りの幕開けを鮮やかに飾りました。午前の体育の部では観客も交えて競技が行われ、会場は一体となって盛り上がりました。午後の文化の部では演劇などが発表され、生徒たちの多彩な表現に大きな拍手が送られました。



南アルプス
ユネスコエコパーク

平成26年にユネスコより指定を受けています。豊かな生態系や生物多様性を保全し文化・経済・社会的に持続可能な発展を目指します。



the most beautiful
villages
in japan

早川町は平成22年より「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

ま ち の 話 題



糸魚川・静岡構造線資源活用プロジェクト

8月30日(土)に、環境省南アルプス国立公園レンジャーの藤田和也氏による講演会が開かれました。



総合防災訓練

8月31日(日)に、総合防災訓練と要配慮者避難訓練が行われました。



早川町・身延町・南部町医療事務組合 設立

9月1日(月)に、早川町・身延町・南部町医療事務組合が設立され、中富すこやかセンターで開所式が行われました。管理者(身延町長)と副管理者(早川町長・南部町長)が看板を設置し、職員への訓示を行いました。



日本カヌーポロジュニア選手権大会優勝

9月3日(水)に、日本カヌーポロジュニア選手権大会においてチームで優勝をしたキャプテンの上原朱座さん(早川中学校3年生)が町長を表敬訪問しました。

》ピックアップ Pick up

第51回 雨畑湖上祭の開催

8月15日(金)に、第51回雨畑湖上祭が開催されました。会場は多彩な出店と来場者で賑わい、ステージでは白鳳太鼓、歌謡ショー、DJパフォーマンスが披露され盛り上がりしました。フィナーレには100発の花火が夜空を彩り、祭りを締めくくりました。



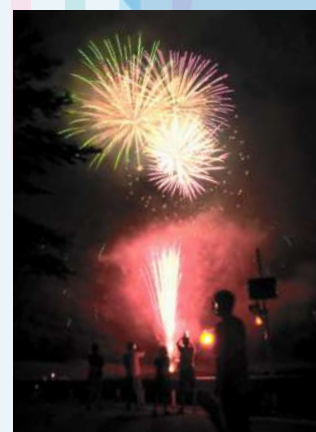
白鳳太鼓の演奏



出店の様子



谷龍介さんの歌謡ショー



花火の様子



桜ゆみさんの歌謡ショー



DJ パフォーマンス

早川町スポーツ協会・教育委員会主催の イベント活動報告 春夏編

第1回町民グラウンド・ゴルフ大会

6月21日(土)

6月21日、町民スポーツ広場・早川中学校グラウンドにおいて第1回町民グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。25名の方が参加し、楽しく競っていました。

1位	望月敏明さん	37 打	ホールインワン1回
2位	望月太子さん	40 打	
3位	近藤文男さん	41 打	ホールインワン1回
4位	望月一仁さん	41 打	ホールインワン1回
5位	菊原 正さん	43 打	

※同打数の場合年齢上位



早川ラフティングツアー

6月22日(日)

6月22日、早川ラフティングツアーを開催しました。早川の水量の関係で富士川で行いました。10名の方が参加し、本流堂の経験豊富なガイドのもと、急流に飲み込まれるようなドキドキ感や、川の流れに身を任せて流れる爽快感を味わうことができました。



夏季町長杯ゴルフ大会

7月6日(日)

7月6日、夏季町長杯ゴルフ大会を開催しました。富士川カントリークラブで開催し、40名の方が参加しました。町内在住・在勤の方を中心にゴルファーが集まり、ベストスコアを目指しながら親睦を深めていました。

《新ペリア方式》			《グロススコア》		
1位	望月悦子さん		1位	望月教平さん	
2位	望月教平さん		2位	矢田一也さん	
3位	山川壮太郎さん		2位	山川壮太郎さん	
4位	深沢照巳さん		4位	金子浩太さん	
5位	金子浩太さん		4位	望月麻子さん	



会長旗争奪南北対抗一般ソフトボール大会

8月29日(金)

8月29日、町民スポーツ広場において会長旗争奪南北対抗一般ソフトボール大会を開催しました。34名の方が参加し、南チーム（本建・五箇・硯島）と北チーム（都川・三里・西山）に分かれて試合をしました。両チームとも白熱した戦いを繰り広げた結果、15対20で北チームが勝利しました。



第2回町民グラウンド・ゴルフ大会

9月7日(日)

9月7日、町民スポーツ広場において第2回町民グラウンド・ゴルフ大会を開催し、24名の方が参加しました。ホールインワンを出した方が11人おり、ハイレベルな戦いとなりました。

1位	望月太子さん	36 打	
2位	笠井和人さん	36 打	ホールインワン1回
3位	近藤文男さん	37 打	ホールインワン1回
4位	和田巧子さん	37 打	ホールインワン1回
5位	望月弘一さん	37 打	ホールインワン1回

※同打数の場合年齢上位



秋冬にも様々なイベントを開催予定ですので、みなさまのご参加をお待ちしております！

- ✓ 9月28日(日) 支部対抗軽スポーツ大会
- ✓ 10月19日(日) 秋季町長杯ゴルフ大会
- ✓ 11月3日(月) 町民グラウンド・ゴルフ大会
- ✓ 1月31日(土)～2月1日(日) スキー・スノーボード教室

※日程が変更になる可能性もあります。

令和6年度
早川町教育委員会活動の点検・評価の公表

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条により、教育委員会は、毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成して、これを議会に提出するとともに公表しています。早川町教育委員会では、それぞれの項目について前年度の点検・評価を行い、上・中・下の3段階による評価を実施しました。評価の結果と各項目に対しての所見は次のとおりです。教育委員会では今回の点検・評価の結果を踏まえて、事務改善を図りながら更なる教育行政の推進に努めてまいります。

令和6年度早川町教育委員会活動の点検・評価(委員4名・職員7名=11名)

項目	観 点	R4 評価	R5 評価	R6評価	上	中	下	所 見
総合評価	① 魅力的な山村の学校教育の実現を目指す。	上	上	上 (⊕) 下	4	7	0	早川町長期総合計画、教育大綱等に基づき、早川教育の確立に向けて、学校、地域、教育委員会、行政の各機関が緊密な連携を図り、教育行政に取り組んでいた。 年3回、町民会館の町民会館整備検討委員会を開催し、町民の意見を最大限取り入れながら、町の振興・発展のために検討を続けてきた。しかしながら、町民の皆さまの生活に直結する地域医療体制の変革期にあることや防災面の課題など、本町を取りまく直近の課題克服に重点を置き、今後の財政状況も合わせて考えたときに、町民会館整備計画を変更し再検討する期間を設ける必要性があると判断した。 山村の小規模校であるメリットを最大限に生かし、各学校において個性と特色のある学校運営を推進すると共に、地域住民との連携による地域ぐるみの教育の充実に努めていた。 社会教育では生涯学習や町のスポーツ関係のイベントを当初の計画通りに実行できた。町の住民同士の交流の促進を図る取り組みを継続的に進めていきたい。
	② 学校・地域ぐるみの教育の充実に努める。	中	中	上 (⊕) 下	2	9	0	
	③ 社会教育の充実に努める。	中	中	上 (⊕) 下	1	9	1	
	④ 伝統的山村文化の保存・継承と創造に努める。	中	中	上 (⊕) 下	0	10	1	
学校教育	⑤ 生きるちからを育む教育を推進する。	中	中	上 (⊕) 下	2	8	1	児童生徒数の減少が続いている中、各学校の特色を生かした少人数教育を積極的に推進し、学校現場と地域との密接な交流を通じて、小中3校体制での早川教育の推進を図っている。 義務教育経費無償化事業・給食費無料化事業を継続する事により、義務教育にかかる子育て世代の負担軽減を図り、子育てしやすい環境の整備に努めるとともに、小規模校ゆへの教員配置等のデメリットを解消し教育水準を向上するため、町単教員を配置する事で、複式学級の解消に努めている。 山村留学は、オンラインによる説明会の開催とともに、公式Instagramの運用により、広く情報発信を行うことができた。他町村との差別化が難しい状況ではあるが、今一度、町のどんな魅力が希望者の留学のきっかけになるのか、留学希望者の目線に立って考えることが重要である。 情報発信を進め、留学後のギャップ解消等関係機関と連携した取り組みの強化により、児童・生徒の確保に一層努める必要がある。併せて、情報の発信方法についても工夫及び再検討が必要である。 1世帯2名の山村留学生を受け入れることができた。 不登校児童生徒については、原因が複雑で思うように解決には至らない場合もあるが、時間をかけて根気よく向き合っていく。 引き続き福祉保健課と連携し要保護児童対策地域協議会にて関係機関と話し合いを重ね対応にあたっていくことが必要である。
	⑥ 少人数教育の充実を図る。	上	上	(⊕) 中 下	8	3	0	
	⑦ 充実した教育機器と学校施設の活用を図る。	上	上	(⊕) 中 下	9	2	0	
	⑧ 個性ある学校の充実に努める。	上	上	(⊕) 中 下	7	4	0	
	⑨ 学校間の交流を推進する。	中	中	上 (⊕) 下	1	10	0	
	⑩ 山村留学の推進を図る。	中	中	上 (⊕) 下	2	6	3	
	⑪ 学校開放と地域との連携を図る。	中	中	上 (⊕) 下	2	8	1	
社会教育	⑫ 生涯学習の推進を図る。	中	中	上 (⊕) 下	1	9	1	寿さわやか大学では参加者が少なくなっているが、町民の方に積極的に参加していただいている。 生涯スポーツでは、年間を通して様々なスポーツを楽しめる機会がある。引き続き継続できる事業は続けていき、1人でも多くの町民に参加を呼びかける。 赤沢選定30周年イベントから引き続き、油障子のライトアップ、秋のお茶会を開催することができた。 少子高齢化の中、伝統芸能・行事の保存には苦慮している。転入住民の積極的な参加により活性化している例もあることから、それぞれの価値を再確認し積極的な住民参加を促し、伝統芸能・文化の継承に努める。 歴史的建造物や古文書の調査と保存・継承の取り組みを強化していきたい。 年間を通して楽しめる講座を考え、生涯学習の推進を図る。 伝統芸能、文化等の保存、継承は難しい課題だが引き続き取り組む。
	⑬ 生涯スポーツの推進を図る。	上	中	上 (⊕) 下	3	8	0	
	⑭ 郷土資料館の整備と充実及び運営を行う。	中	中	上 (⊕) 下	0	7	4	
	⑮ 伝統芸能・行事等の保存と人材育成を図る。	中	中	上 (⊕) 下	0	6	5	
	⑯ 生活文化等の保存に努める。	中	中	上 (⊕) 下	0	10	1	
	⑰ 伝統的な町並みの保存と継承に務める。	中	上	上 (⊕) 下	1	8	2	
教育委員	⑱教育委員は誠実に職務を遂行していますか。	上	上	(⊕) 中 下	6	5	0	毎月の定例会、学校行事等に参加し諸問題に迅速に対応している。定例会において教育行政全般について、厳正な審議が行えた。学校行事や学校訪問等を通じて教育環境を把握し、諸問題の解決に向けて話し合い、迅速に対応することができた。
事務局	⑲事務局職員は誠実に職務を遂行していますか。 (サービス・接客など)	中	上	(⊕) 中 下	6	5	0	職員一人ひとりが町の教育行政推進のため、積極的に職務を遂行している。少ない人数の中で課員一丸となり、協力して教育行政全般に取り組むことができた。今後も課内の連携を密にして、様々な教育課題に対応し、早川教育の推進に努める。服務規律を徹底し、丁寧かつ迅速な対応に努める。

浄化槽の法定検査を受けましょう

浄化槽の管理者には、浄化槽の維持管理として法定検査、保守点検、清掃の3つが浄化槽法で義務づけられています。法定検査は、日頃の維持管理（保守点検・清掃）が適正に行われ、浄化槽からの放流水に異常がないかを確認する検査で、毎年1回、受検する必要があります。

浄化槽は、微生物の働きを利用して汚水をきれいにする装置です。適切な維持管理が行われないと、浄化槽の機能が低下し、悪臭の発生や汚れた水の流出につながります。近隣への迷惑、川や水路の汚染を防ぐために、法定検査の受検をお願いします。法定検査の申込は、山梨県知事の指定機関である（一社）山梨県浄化槽協会（TEL055-288-1132）までお願いします。

お問合せ 早川町役場 町民課環境担当 ☎0556-45-2518

南アルプス邑野鳥公園だより 49

早川の木



カツラの大木

10月になると早川中学校近くのカツラ並木が美しい黄色に染まります。町の木として早川町の秋を象徴する光景の一つですね。そこでカツラの木についてのお話です。

カツラは雌雄異株と言って雄の木と雌の木がある植物です。ところが現代に生きる多くの植物はひとつの花の中におしべとめしべがある雌雄同株です。カツラのこの特徴は実は原始的な植物の特徴であり、なんと1億年前の形を今でも維持していると言われています。

カツラは他にも原始的な特徴を有しており、受粉方法が風に頼った風媒花です。これは木と木が近ければ近いほど受粉確率が上がるので普通は密生して生える植物が多いのですが、自然状態では特殊な条件を除きカツラ林を目にすることはありません。沢沿いにポツンと大木のカツラがあることが普通です。この理由はカツラの種が非常に小さく生存率がとても悪いのが原因です。風に乗って遠くまで運ばれるメリットはありますが、必ずしも好条件の場所に行けるとは限りません。

そこでカツラは「萌芽更新」と言って次々と新しい幹を出し、主となる幹を交代させながら巨木となり、わずかな可能性にかけて毎年大量の種をまき続けて子孫を残す道を選んだのです。

悠久の時を生き、かすかな希望に向かって努力をし続ける姿は畏敬の念を抱かずにはられません。これが早川の木なのです。



カツラの種

早川子どもクラブ報告

「早川子どもクラブ」とは、毎月早川町の子ども達が集まり町の魅力を発見しながら生きる力を身に付ける活動です。

8月20日(水)早川で川遊び!



今回は早川子どもクラブ夏の恒例行事である川遊びを行いました。子どもクラブ基地の前を流れる早川は、浅瀬や深い淵が数カ所あり流れも穏やかなので子ども達から人気のあるスポット。今年も晴天に恵まれ真夏の暑さの中、冷たい川で流れたり飛び込んだりして楽しみました。

飛び込みに慣れてくると、より高い所から挑戦したり、前宙返りをしながら飛び込んだり。疲れたときは岸に上がって日向ぼっこをして体を温めたり、浅瀬で小魚を捕まえたりしました。お昼ご飯には、そうめんと集落の区長さんからいただいたスイカをみんなで食べ、夏らしい体験フルコースな回となりました。

毎年行っている川遊びを通して、早川の自然を全身で楽しみ、早川町で友達と過ごした楽しい思い出や自然を大切に思う気持ちを育ててほしいなと思います。



峡南南部地域における医療再編

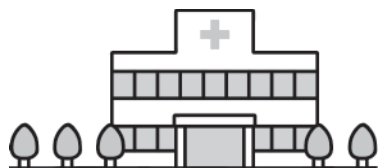
早川町、身延町、南部町の峡南南部地域では、人口減による患者数の減少、人手不足による医師や看護師確保の困難などにより地域医療を取り巻く環境はとてつもない状況にあります。

／ 知ってください 病院のこと ／

Q 再編する医療施設は？

A 身延町内の身延山病院、飯富病院、南部町内の南部診療所、万沢診療所の2病院・2診療所となります。

飯富病院と身延山病院は規模や機能が似ており、地域全体での効率的な医療提供体制をつくる必要があります。



Q 利用者数は減少していくの？

A 峡南南部地域では、人口減少を背景に今後、患者数などの医療需要も減っていくことが見込まれます。

2040年には現在の6割程度まで減ることが予測されています。

	2020年		2030年		2040年
医療需要	100	➡	78	➡	61
介護需要	100	➡	87	➡	74
3町人口	18,880人	➡	14,384人	➡	10,530人

(2020年を100とした3町の医療・介護需要予測)

Q 医師や看護師は不足しているの？

A 峡南地域では全国平均と比較して人口あたりの医師数が少なく、飯富病院・身延山病院は医師の配置数も少ない状況です。

医師や看護師を募集しても応募が少なく、これまで病床数の削減などが行われてきました。

医師や看護師をはじめ職員の高齢化も進んでいます。

Q 病院の経営はどうなっているの？

A 飯富病院の収支は赤字が年々増加しており、早川町と身延町から町の財政を圧迫するほどの多額の赤字補填を行っています。

今後も赤字額の増加傾向は続く見込みです。

身延山病院も収支は赤字となっています。南部町診療所も収支は厳しい状況となっています。

このままでは地域医療の維持が困難です。

現状を打開し、将来にわたって安定した医療提供体制を
確立するため医療再編を行う必要があります

明日へつなぐ
町民のより安心な
医療を目指して

令和9年4月を目途に現状の医療施設を再編するため、早川町・身延町・南部町による一部事務組合を9月1日に設置しました。

今後は、**指定管理者制度**を導入した**公設民営**による新たな医療体制をつくり、町民の皆様へ持続的に医療を提供していきます。

町民の皆さんがいつまでも安心して病院を利用できるよう、3町では全力で地域医療を支えていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

早川町役場 福祉保健課 福祉担当 ☎ 0556-45-2363
身延町役場 福祉保健課 医療整備担当 ☎ 0556-20-4611
南部町役場 福祉保健課 健康増進係 ☎ 0556-64-4836

富士川西部広域農道 富士川大橋 昼夜全面通行止

規制期間

 令和 7 年 11 月 4 日 (火) から
令和 7 年 12 月 5 日 (金) まで

通行止め区間

 国道 52 号「富士川大橋西交差点」から
県道 4 号市川三郷富士川線「富士川大橋交差点」

迂回路

 国道 140 号「三郡橋」及び
県道 4 号「富士橋」

 橋を長く安全にお使いいただくために
皆さまのご理解とご協力をお願いいたします

お問い合わせ

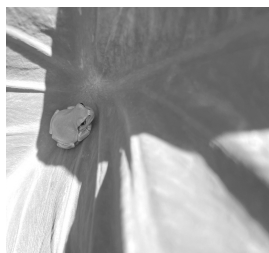
 山梨県峡南農務事務所 平日 9:00~12:00
農業基盤課 055-240-4138 13:00~17:00
※土日祝日除く

はやかわ地域おこし協力隊通信

52



畑で生い茂る島根芋



島根芋の葉で一休み中のアマガエル

こんにちは、集落支援員の大木です。今年も暑い夏が過ぎ去り、実りの秋がやってきましたね。今回は、私たちがお借りしている畑で栽培している作物を紹介したいと思います。同じ早川町内でも場所によって環境が異なるため、適地適作を目指しながら作付けを試みています。

茂倉集落ではもちろん茂倉うりを栽培しているわけですが、まだあまり広く管理できていないため、ほとんどが種用としての収穫となりました。

中洲集落では小豆や黒大豆などの豆類を中心に、昨年まで栽培を続けてこられた方が栽培されていたものを引き継ぐ形となっています。



中洲集落で栽培中の小豆

大島集落では町の特産品になっている島根芋を、島根芋の会の皆さんにご指導いただきながら栽培しています。9 月下旬には芋茎を刈り取り、皮をむき、乾燥にかけて袋詰めを行います。10 月下旬頃から乾燥芋茎として町内の直売所の店頭に並びます。通年購入可能なお土産品として密かに人気です。乾燥芋茎の加工が終わると芋掘りをして親芋、子芋ともに島根芋として販売されます。通常の里芋に比べて捨てる場所が少ない島根芋は、早川町の持続可能性が高い生活スタイルを反映しているようで、毎年楽しみに栽培しています。

中之島集落では防獣柵なしで栽培を始め、継続 5 年目となるえごまの栽培が現在も進行中です。芽が若いうちはちょこちょこ鹿の食害があるものの、密度高めに種をまけば無事に収穫まで辿り着くことができています。今年は実だけでなく、天ぷら用とした葉っぱも定期的に販売することができました。実がたくさんとれれば、搾油所へ持ち込んでえごま油として販売できればと思っています。

秋冬野菜としては、玉ねぎや大根の他、町内で種を分けていただいた冬菜をまいてみようと考えています。今後も早川町で長年栽培が続けられているような作物を中心に、生産量が少しずつでも増やしていけるよう取り組みたいと考えておりますので、「倉庫から昔の種が出てきたよ」「種が余っているから分けられるよ」といったものがございましたら、是非情報お寄せいただけたら幸いです。

町内催し

住民対話集会

今後のまちづくりにつなげるため、テーマをもとに町長との対話による意見交換を行います。広くご意見をいただくことを目的としておりますので、多くの方のご参加をお待ちしています。【テーマ：「町の現状と課題」「財政状況」「住民アンケート結果」から町の将来像を考える】

■日時：※3回とも同じ内容です。

①10月15日(水) 15:00～17:00(早川町民会館)

②22日(水) 15:00～17:00(早川町役場)

③22日(水) 18:30～20:30(早川町役場)

■お問合せ：早川町役場まちづくり政策課まちづくり担当

☎0556-45-2513

お知らせ

税と登記の無料相談会

税理士、及び司法書士が、相続税 相続登記、会社の税務、土地・建物の名義変更など幅広く相談に応じます。なお相談時間は30分を目安とさせていただきます。【要事前受付※先着順40組限定】

■開催日時：11月6日(木)13:30～16:30

■場所：山梨県地場産業センター「かいてらす」

(甲府市東光寺3-13-23)

■事前受付：

東京地方税理士会山梨会 ☎055-233-1318

山梨県司法書士会 ☎055-253-2376

年末調整説明会のご案内

令和7年度税制改正により、「基礎控除」等の見直しがされ、さらに「特定親族特別控除」が創設されました！それに伴い、基礎控除の見直し等に関する年末調整説明会を3日間、計6回開催します。

【要事前予約※開催日前日～17:00まで】

■開催日時：11月5日(水)、13日(木)、25日(火)

10:00～11:00・15:00～16:00

■定員：各回20名

■会場：富士川地方合同庁舎 2F共用会議室

■お問合せ：鯉沢税務署 ☎0556-22-3191 内線24

※音声ガイダンス2を選択

鯉沢税務署からのお知らせ

税務署では電子申告を推奨しています。申告書等の作成には、ご自身のスマホとマイナンバーカードのほか、以下が必要です。来署される際は、必ずご準備ください。※パスワードが不明な場合、再設定の上、来署いただくようお願いいたします。

■必要なもの：マイナンバーカードの2種類のパスワード

①利用者証明用電子証明書(数字4桁)

②署名用電子証明書(英数字6～16文字)

お問合せ：鯉沢税務署 個人課税部門

☎0556-22-3191(代表)※音声ガイダンス2を選択

町外催し

第1回山梨いきいきシニアまつり
～人生100年時代を明るく元気に～

専門家による健康チェック、eスポーツ体験、スタンブラリーなどのブース企画が盛りだくさん。特別講演もありご家族で楽しめるイベントです。【無料】特別講演「人生をカッコ良く！認知症の新常識」

筑波大学名誉教授 朝田 隆

■日時：10月18日(土)12:00～16:00

■会場：リッチダイヤモンド総合市民会館

(甲府市青沼3-5-44 2F)

■対象：どなたでも

■お問合せ：山梨県老人クラブ連合会

☎055-254-8688

山梨県立美術館 特別展
生誕100年 山下清展—百年目の大回想

「放浪の天才画家」と言われた山下清。本展は生誕100年を記念し、貼絵を中心に約190点を展示することで、山下芸術の豊かさ、奥深さを伝えようとする展覧会です。放浪中に使用したリュックサックや浴衣なども展示します。

■期間：9月20日(土)～11月24日(月)

9:00～17:00まで(入室～16:30)

■休館日：9月24日(水)、29日(月)、10月6日(月)、14日(火)、20日(月)、27日(月)、11月4日(火)、10日(月)、17日(月)

■場所：山梨県立美術館 特別展示室(甲府市貢川1-4-27)

■観覧料：一般1,000(840)円、大学生500(420)円

※大学生は学生証を提示、※()内は20名以上の団体料金、前売券、県内宿泊者割引料金、※次の方は無料/高校生以下の児童・生徒(高校生は学生証を提示)/県内65歳以上(年齢が分かるものを提示)/障害者手帳持参者とその介護者/11月20日(木)の県民の日はどなたでも無料

■お問合せ：山梨県立美術館 ☎055-228-3322

山梨県立文学館 企画展
ベストセラー誕生!「南総里見八犬伝」の世界

江戸時代後期、曲亭馬琴が執筆した「南総里見八犬伝」は、時代を超えて多くの読者を獲得したベストセラーです。明治以降も多くの作家を刺激しコミックや映画などにも登場し、現在も人々を魅了し続ける「八犬伝」の魅力を紹介します。

■期間：～11月24日(月)9:00～17:00まで(入室～16:30)

■休館日：9月24(水)、29日(月)、10月6日(月)、14日(火)、20日(月)、27日(月)、11月4日(火)、10日(月)、17日(月)

■場所：山梨県立文学館展示室C(甲府市貢川1-5-35)

■観覧料：一般600(480)円、大学生400(320)円

※大学生は学生証を提示、※()内は20名以上の団体料金、前売券、県内宿泊者割引料金、※次の方は無料/高校生以下の児童・生徒(高校生は学生証を提示)/県内65歳以上(年齢が分かるものを提示)/障害者手帳持参者とその介護者/11月20日(木)の県民の日はどなたでも無料



保健の窓

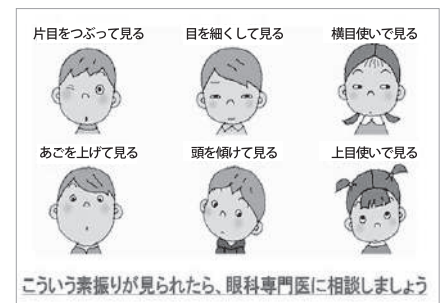
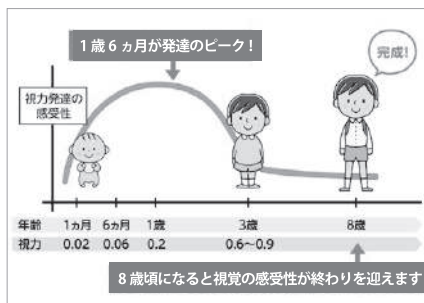
子どもの視力低下は、遺伝だから仕方がない？
みなさんはどう思いますか？

『小学生の4割弱、中学生の6割、高校生の7割』この数字、裸眼視力 1.0 未満の児童・生徒の割合です。幼稚園生でも3割弱となっています。（文部科学省、令和6年度学校保健統計より）

子どもの視力低下の要因には、デジタル機器の普及によって幼少期から目を酷使していること、気温や天候の影響を受けて十分な外遊びができないこと、もともとの目の疾患によるもの、遺伝的要素など複数あります。

視力の発達

視力は成長とともに徐々に獲得する機能で、生まれたばかりの赤ちゃんの目はほとんど見えていません。目の機能は1歳6か月をピークに発達し、6～8歳には完成します。この視力の成長期に何らかの原因で成長が阻害されてしまうと、矯正してもよく見えない【弱視】という状態になってしまいます。3歳頃には裸眼視力 1.0 に達する子が増えてくるので、3歳児健診では視力の発達状況を確認（視力検査）しています。ですが、ランドルト環による視力検査は3歳児にとってわかりにくいものです。さらに、見え方について言葉で表現できるのは4歳頃になると言われますので、3歳児健診時に上手に検査できないこともあります。そこで重要なのが、子どもの普段の様子から見え方について大人が早く気づき、視力が完成する6～8歳よりも前に早く治療することです。弱視の場合、治療を始める時期が早ければ早いほど視力の改善が望めます。



近視を予防するために

近視とは「眼球の形が前後方向に長くなり、目に入った光線が網膜よりも手前で焦点を結ぶ状態」を指します。カメラに例えると、ピントがズレた状態です。視力は、眼球の成長に応じて正視（目がいいと言われる状態）となり、小学生以降に近視が進行するのが一般的です。

小学生になると、デジタル機器を用いての授業や、ゲーム機を持っている子も増えてきます。保護者の中には、目を酷使する機会が増えたことで、子どもが近視になってしまったり、近視が進行してしまうことを心配している方もいるのではないでしょうか。0.6～0.7の近視になり始めが重要で、この時期にどのような対策をするかがポイントになります。そこで、子どもの近視（近視の進行）予防のためにできることをご紹介します。



子どもの近視予防のためにできること

① デジタル画面を見るとき姿勢に注意

✓ 目は画面から 30 cm 以上離す ✓ 視線は画面と垂直になるように ✓ 画面の明るさと部屋の明るさを見やすく調整する

② 30 分に1回は画面から目を離し、20 秒以上遠くを見て目を休める

③ 細かい字は目が疲れるので、表示倍率を大きくして見やすくする

④ 熱中症や日焼けに注意して、外で遊ぶ時間をつくる

近年、注目されているのが太陽光に含まれる「バイオレットライト」の存在です。慶應義塾大学医学部の研究チームがこのバイオレットライトの近視抑制効果について発表しています。バイオレットライトを効果的に浴びるには屋外で2時間遊ぶことが理想的ですが、その時間を確保できない子どもも多いのではないでしょうか。また、一般的なメガネのレンズはバイオレットライトをカットしてしまうので、バイオレットライトを通すレンズを使ったメガネが販売されています。コンタクトレンズにもバイオレットライトを通すものとそうでないものがあるそうです。矯正器具を活用するときには、こうした機能のあるものを選択するのも近視の進行予防のためにできることの一つです。

引用・参考文献：①文部科学省 令和6年度学校保健統計②日本弱視斜視学会ホームページ

③日本眼科協会「ギガッデジたん!大百科」④視力ケアセンターホームページ「太陽の光を浴びると近視が防げる」

⑤慶應義塾大学 医学部眼科学教室「バイオレットライトによる近視進行抑制技術」



ふれあいひろば



小学生スナップショット

9月3日(水)に早川北小学校で3・4年生を対象に金融教室が行われました。銀行の方からのお話を伺い、改めてお金の価値や大切さを学びました。



9月4日(木)に早川南小学校で自由研究発表会が行われました。全校みんなで2人の発表を聞きました。

南保育所の作品

好きな
お家ごはんは？

さんどいっかが
すきです



作品名

「とんぼとこすもす」

おぎのふうまさん

早川北小学校4年生作文

「わらべどんぐり祭りで頑張りたい事」



いけだ しょうじろう
池田 昇志朗さん

一つ目は、オープニングの音楽発表です。

理由は、今年のオープニング音楽発表は人数が少ないため、歌を歌うときも合奏をするときも、一人ひとりがしっかりと声を出したり、楽器を強く鳴らしたりしないと、全体の音が小さくなってしまいうからです。オープニングはお祭りの最初の大事な場面なので、しっかりと声や音を出して、お客さんの心をつかむような発表にしたいです。そのために、お腹から声を出すことや、口を大きく開けて歌うことを意識して練習していきたいです。

二つ目は、民話劇です。

理由は、民話劇はわらべどんぐり祭りのメインの発表だからです。練習では、場面や登場人物の気持ちを想像しながら練習し、本番では、お客さんに楽しんでもらえるように、役になりきって大きな動きで演技したいです。

三つ目は、体育部門です。特に北小体操と一輪車に力を入れています。

北小体操では、ブリッジやカエル倒立、バランスが苦手なので、そこを集中的に練習して、できるようにしたいです。苦手なことがあっても、弱音を吐かずに、たくさん練習して、きれいな技ができるように頑張ります。

真剣に取り組むことはもちろん大切ですが、「楽しくやること」も忘れずに、わらべどんぐり祭りをみんなと一緒に楽しみながら、全力で頑張りたいと思います。

ぼくたちの頑張っているすがたを、ぜひ見に来てください！

町民文芸俳句

早川町二十日会

炎天に野菜のやけど広がりぬ

早川和子

仏壇に夫の遺影や初お盆

保坂紀恵

かなかなや硫黄島ニテ没とあり

長谷川縫子

連れつつ庭に遊びし秋の蝶

望月和枝

バスの窓遠のく家族帰省終ふ

望月眞智子

終戦日古きはがきの蔵にあり

柴田彩子

茄子馬の影曳く闇に香のこる

望月克彦

酒進む盆のゆふべの世迷ひ言

望月一仁

Q

写真は奈良田集落の吊り橋を渡った先にある、伝承をもとに模された池です。奈良時代、孝謙天皇が八幡神社に祈願したところ、この池からあるものが湧き出たと伝えられています。それは何でしょう？

- ①塩水 ②金の砂 ③油

モノ
ムス
探訪

望月コノハ

アカ



池を模した場所(撮影時水はなし)

ここでは、
早川町のちょっとした小ネタを、
クイズでご紹介していきますよ！

奈良田には七不思議の伝説が
あるよ！



奈良田の吊り橋

奈良田集落に伝わる
七不思議の一つに「塩
の池」の伝説がありま
す。奈良時代、塩を得
るのが難しかったため

孝謙天皇が八幡神社に祈願したところ、池から塩水
が湧き出たと伝えられています。人々はそこから
塩を取り、調理にも使ったのだそう。現在は元の池
は残っていませんが、吊り
橋を渡った先の八幡神社の
そばに模造の池が設け
られ、往時の伝承を今
に伝えています。



八幡神社

答えは、①塩水

モノ
ケ
ムス
メ



公式 X



公式ホームページ



本編は
公式サイトで
読めます！



A

くらしの風景

はやかわナビ

ヘルスアップ事業

その場でわかる！
専門機器で体をチェック！

ヘルスアップは、町が年2回実施している健康サポートサービスです。特別な機器による体の詳細測定や、管理栄養士など専門家による生活改善のワンポイントアドバイスを受けられます。1回目は総合健診に合わせて行われました。次回は10月26日(日)の「奥山梨はやかわきのこまつり」と同時開催する「文化・福祉・健康まつり」にて実施しますので、ぜひ体験してみてください。



ヘルスアップでの健康チェックの様子

<<<<<<

実施日時 10月26日(日) 10:00～14:00

場所 町民体育館

料金 無料

対象 来場者

お問合せ 町民課 ☎0556-45-2519

<<<<<<

楽しみ発見！



句会の様子

二十日会

二十日会は、俳句を楽しむ和やかな句会です。毎月、メンバーが自作の句を持ち寄り、どれが誰の作品か分からない状態で句に目を通します。そしてそれぞれが気に入った句を発表し合い、特に人気の高かった作品は毎回広報にも掲載。町外から投句のみで参加する方もいます。お菓子や飲み物が持ち寄られることもあり、和気あいあいと句の魅力を語り合っています。

活動日 毎月1回、13:30～15:00

場所 町民会館農林研修室(早川町保509)

料金 無料

お問合せ 長谷川縫子 ☎0556-45-2293

奈良田温泉 白根館



白根館の温泉



受付とおみやげ販売コーナー



先代が仕留めた
熊や鹿の剥製



町内の温泉はどこも良いですが、ここも本当に泉質が良い！ぜひ実際に入ってみてください！

支配人
深沢 光司さん

まち巡り手帖

「奈良田温泉 白根館」は、源泉100%かけ流しの日帰り温泉です。透明ながら硫黄の香りが強く、塩気を感じるお湯は美肌の湯としても知られています。孝謙天皇の祈りで池に塩やお湯が湧いたとされる奈良田の七不思議の伝承や、湯の色が時折変化する不思議さに由来して「七不思議の湯」とも呼ばれています。

住所 早川町奈良田344 ☎0556-48-2711

営業時間 10:30～16:00(土日は17:00まで)

定休 不定休(ウェブサイトで掲載)

料金 大人(中学生以上):1,000円

小人:500円

回数券(6枚):4,980円、JAF優待100円引き

併設 個室休憩(10:30～15:30、布団利用可、要予約)



ウェブサイト

温泉

人の動き 人口811人 男403人 女408人 世帯数512戸(9月1日現在)

編集／発行 〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住758 早川町役場・まちづくり政策課 TEL(0556)45-2513
メール kouhou@town.hayakawa.lg.jp 早川町ホームページ <https://www.town.hayakawa.yamanashi.jp/>